



絵本の里 けんぶち

議会だより



笑顔いっぱい

一般質問 3名が登壇···	2~4
第2回臨時会、第2回定例会、第3回臨時会···	5~6
全道町村議会議員研修会···	7
所管事務調査報告（産建文教常任委員会）	
みんなの声がまちづくり···	8

No.123

2018年8月発行

発行：剣淵町議会
編集：議会広報特別委員会
〒098-0392 剣淵町仲町37番1号
☎0165-34-2121
<http://www.town.kembuchi.hokkaido.jp>

問

情報発信に無料通信アプリ、 ライン@を活用してはどうか



岡 康照 議員

答

行政の情報発信の手段として研究し、 実現に向けて考えていく

人と人、コミュニケーションを
岡 議員

「ライン@」は登録者に対する情報発信に限られるもので、観光・イベント情報の発信などでは大きな効果があると思われるが、災害等緊急情報の発信などについては、防災行政無線などの補完的な役割にとどまるものと考えている。現段階では導入することはできないが、多様な情報発信ツールの活用は必要であると考えている。

行政の情報の提供体制をより充実させ、幅広い世代へ向け、行政サービス情報やイベント情報など のきめ細やかな情報発信、災害等緊急情報などの素早い伝達を行う為には、「ライン@」の導入を考えるべきと思うがどうか。

現代は、スマートフォンやパソコンを用いて情報を収集している人が多く、今後もその傾向が高まることが予想される。行政の情報をより広く確実に届けるためには、インターネット上で他人と情報を共有し、コミュニケーションをするサービスであるSNSの一層の活用が重要になってくると思われる。

**岡 康照
議員**

とりながら剣淵町のファンを増やすことが重要と考える。

絵本の館、道の駅、レークサイド桜岡、もっと攻めに転じてそれぞれの施設が持つ魅力を知つてもらえるような情報。町民に愛され、町民が魅力に思える情報をしっかりと届けていく必要がある。

剣淵町でもSNSでいえばフェイスブックで情報発信をしているが、知つて欲しいこと、伝えたいことが伝えきれていないと感じる。町内の施設や団体の魅力、町民が知らないと困ることや、知つておけば得をする情報をどのツールを使ってどのように町民に伝えていくか。SNSの効果を最大限に發揮できる方法を検討すべきでは。

子育て中の親や、中高生などの中で困っていること悩んでいることをなかなか窓口で相談できないうまいる。そのような時、電話や対面での相談対応につないでいくひとつ窓口として、「ライン@」を活用できないか。

SNSは日々更新し情報の新しさがないと魅力に欠けてしまうので、「ライン@」についてもこれから情報伝達の手段として研究し実現に向けて考えていきたい。

早坂 町長

行政というのは沢山の方からの意見を聞くというのが必要なので、対個人は限られる部分もあるが、内部で協議する時間を頂きたい。

ロゴ				
名称	ライン	フェイスブック	ツイッター	インスタグラム
国内ユーザー数	7500万人	2800万人	4500万人	2000万人
特徴	メッセージを直接伝えられる利点がある。ユーザーが多いのが魅力。「ライン@」は企業やビジネス向け。	実名SNSなので信頼性が高く真面目な内容が多い。ビジネス利用も多く、企業には使いやすい。	140文字の制限の中で今起きていることについて、近況や、情報収集する目的で使われることが多い。	写真がメインなので企業のブランドイメージや雰囲気を伝えるのに向いている。若年女性を中心に利用者が増えている。

*主なSNS（ソーシャルネットワークサービス）

問

レークサイドにバリアフリーの家族風呂を設置しては



答 現在の経営状況では難しい

畠山弘美 議員

家族風呂が整備されている温泉ではリピーターが増えたという。レークサイドの差別化を図るためにも、家族連れや身体の不自由な方の笑顔のためにも新たな発想はないか。町長はたくさんの方の声を聞いています。立場の弱い方の声を聞いて施策を取り組んでもらいたい。

畠山 議員

様々な事情で大浴場に入れない方がいることは認識しているが、現在の町の財政状況では家族風呂を建設することは困難である。ひとりで入浴が困難な男性入浴者に対し介護施設の女性職員が入浴介助をすると申し出がある時は許可しており、一般のお客様には事情を説明して承頂いている。

温泉に入りたいが手術の傷を他人に見られたくない、高齢者は大浴場だと逆に疲れてしまうという声がある。また介助のために男性浴場に女性が入っている現状もある。悩んでいる町民のためにバリアフリーの家族風呂が必要だと思うがどう考えているのか。

早坂 町長

畠山弘美 議員

理想と現実は難しいという心境である。レークサイドの経営状況は非常に厳しいことを理解してほしい。家族で楽しむ部分は、一つの課題として将来にわたり記憶に留めていきたいと思つ。

早坂 町長



屋根の雪下ろし対策について

屋根の雪下ろしは危険の伴う作業である。今年は大雪のため業者に依頼をしても人手不足を理由に作業を断られることが多かった。人手不足という状況に手をこまねいていても物事は進まない。「チム雪はね隊」など作れないものか。

畠山 議員

屋根の雪下ろし対策について



国井裕司さん所有の格納庫

新聞記事を読み、なるほどと思った。広報などで紹介できるか検討してみる。倉庫は個人財産なので自助努力していただくしかない。

早坂 町長

雪との闘いは例年のことである。新たな支援策は難しく自助、互助、共助を基本に地域で考えて欲しい。

早坂 町長

問

地元産使用ポテトチップスやフライドポテトなどを商品化して販売しては



畠山真紀子 議員

答

道の駅のテイクアウトメニューに活用していきたい

畠山 議員

剣淵町は、けんぶちブランド化推進協議会を立ち上げ、農産物ブランド化、新商品開発に取り組んでいるが、一番身近な商品は開発されていない。

今後、地元産使用ポテトチップスや、フライドポテトなどを商品化して販売することは、剣淵農産物ブランド化に寄与できると思うが、町長の考えを伺いたい。

一方、新商品開発では29年度に電気式加熱調理器イオンクッカーが食のふるさと館に整備され、内各団体が新商品の加工研究開発に取り組んでいる。今年度は道の駅にも同様の機器を導入するのでフライドポテトやあげいものテイクアウトメニューに活用していきたい。

畠山 議員

レークサイド桜岡1階の臨時休憩室の活用について



電気式加熱調理器イオンクッカー

1階の臨時休憩室は、バーラウンジとして利用されていることは知られているが、日中は2階休憩室で足りない時、カラオケ予約のある時以外は、ほとんど利用されていない状態と思われ、スペース

レークサイド桜岡臨時休憩室

畠山真紀子 議員

早坂 町長

軽トラマルシェ等の剣淵産品の試食会、道の駅イベント等があるのでこちらを利用してほしい。

畠山 議員

現場の調理場と相談してお客様に提供していくのは可能と考えていい。

畠山 議員

現在でも申し込みがあれば貸切で利用できるし、2階の保養室同様に自由に利用できる。

早坂 町長

貴重な意見として、レークサイドの方と検討して、できぬだけ利用しやすい様にしていきたい。



としては広いこともあり、有効活用するためにも入館者が気軽に利用できる場所とすべきと考えるが、町長の考えを伺いたい。

早坂 町長

第2回臨時会

5/18

条例の一部改正と補正予算と専決処分の報告がありました。

条例改正

- 医学研究手当を月額15万円に改める。

月額5万円の増額理由は稻田医師の診療姿勢や患者への柔軟な対応で患者数も伸びてあり、認知症サポート医師の資格を取得するなど献身的に業務を遂行していることを勘案しての増額です。

補正予算

- 一般会計に1,766万円を追加しました。

主な内容は、地域福祉計画策定に係るアンケート調査費用に34万円、高齢者配食サービス用の保温機能を高めた食器を30組購入の費用26万円、絵本の館の館長の賃金120万円などです。

専決処分

- 一般会計に909万円を追加しました。

内容は、3月定例会で除雪費の補正をしたが、今冬は記録的な大雪により町道除雪業務の稼働が多く、委託費に不足が生じることが年度末に判明したため、専決処分しました。

が、今冬は記録的な大雪により町道除雪業務の稼働が多く、委託費に不足が生じることが年度末に判明したため、専決処分しました。

売買契約

- 中型スクールバス（41人乗り）
2,052万円

納期は平成31年3月の予定



導入予定の中型スクールバス

※繰越明許費とは歳出予算の経費のうちその性質上又は予算成立後の事由に基づき年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについては、予算の定めるところにより翌年度に繰り越して使用することができます。

人事案件に同意

※専決処分とは、本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいう。

第2回定期会

6/19

3名の一般質問、条例改正は7件、補正予算は2件などのほか、報告が4件、発議が5件がありました。

条例改正

● 平成30年度税制改正において給与所得控除・公的年金等控除を引き下げ、基礎控除を同額引き上げるものです。
内容は控除の振替を措置することなどが4月1日より適用されることから税条例を改正するものです。

補正予算

- 一般会計に1,388万円を追加しました。

主な内容は高校教職員5名の人事異動に伴う赴任旅費66万円などです。

報告

● 29年度一般会計繰越明許費繰越計算書について
区・西地区経営体育成基盤整備の3事業、合計1,398万円を30年度に繰り越すもので

● 固定資産評価委員



二階堂敏子さん(新任)

仲 町
任期 30年6月25日～
33年6月24日

● 人権擁護委員



小西眞理子さん(再任)

緑 町
任期 30年10月1日～
33年9月30日

● 29年度一般会計事故繰越し繰越計算書について

昨年、積雪量の増加により年度内に工事が完了できなかつた、刈分川の河川法面の盛土3カ所を工事する為、332万円を30年度に繰越すものです。

※事故繰越しとは

年度内に支出負担行為を行い、避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかつたものを翌年度に繰り越して使用すること。

要望意見書

次の3件を採択しました

- 「これから高校づくりに関する指針」を見直し、機械的な高校統廃合を行わないことを求める要望意見書について
- 「国の責任による35人以下学級の前進」を求める要望意見書について
- 「義務教育費国庫負担制度堅持・負担率二分の一への復元、子どもの貧困解消など教育予算確保・拡充と就学保障の充実に向けた要望意見書について

要請団体：「連合北海道剣淵地区連合会」

第3回臨時会

7/24

補正予算と財産の取得、発議がありました。

補正予算

- 一般会計に2,025万円を追加しました。

主な内容としては、九州西日本の7月豪雨緊急支援裏金に25万円、公共施設二酸化炭素排出抑制設備導入調査業務（バルクリース事業）に2,000万円などです。

※バルクリースとは、二酸化炭素の大幅な削減が期待される高効率な省エネ設備の導入が進んでいない地方公共団体等を対象に、複数の施設を一括で改修し、初期コストを低減しつつコストメリットを享受するリース方式。剣淵町においては総合庁舎、健康福祉総合センターのボイラート小中学校など13施設のLED照明を改修する。

売買契約

●マイクロバス（29人乗り）

738万円
納期は平成30年11月の予定



発議

- 株式会社レークサイド桜岡の経営に関する調査特別委員会設置に関する決議

平成29年度は客室のシングル化に向けた改修工事などにより、一部営業に支障をきたし

1. 特別委員会の名称
株式会社レークサイド桜岡の経営に関する調査特別委員会
2. 特別委員会設置の根拠
地方自治法第109条及び委員会条例第4条
3. 調査の目的
株式会社レークサイド桜岡の経営実態の調査
4. 委員長及び副委員長
委員長 生出 孝男
副委員長 大澤 秀明
5. 委員の定数
9名
6. 調査に掛かる経費
議会費予算の範囲内

全道町村議会議員研修会

7月3日に札幌コンベンションセンターで開催され、講師として加来耕三氏（歴史家・作家）による「明治維新から150年、現在そして未来を考える」と題し①歴史は活用してこそ意味がある。②結果から歴史を見ると学ぶものがいる。③従うべきは常識、疑うべきは常識に見える社会通念。④歴史学から見るに勝者はいつも素人（常識人だから）⑤すべての答は過去にある等々のお話でした。

次に拓殖大学北海道短期大学においてキヌアの栽培状況を視察してきました。栽培試験の中では、播種深度が1.5 cm、m当たり播種量100粒が適しており、10 a当たり子実収量は200 kg～400 kgが期待できるが、栽植密度収穫適期の判断等についてさらに検討が必要であるとのことでした。

史学から見るに勝者はいつも素人（常識人だから）⑤すべての答は過去にある等々のお話でした。

次はテレビでも有名な岩井奉信氏（日本大学法学部教授）の「現代日本政治と政局の動き」と題しての講演でしたが、研修参加者は「現在の日本大学の動き」に興味があつたため期待をしていましたところですが、講師も大学の執行部にいたようで、この問題については、残念ながらあまり触れたくないようでした。その中でも今は「水に落ちた犬を叩く」というのがメディアの風潮となつてきており、そうした中でも冷静さを失わず、メディアに踊らされないことが大切などのお話がありました。

翌4日は昨年完成された「道の駅当別」を視察しました。新しい



拓殖短大のキヌア圃場

産建文教常任委員会 所管事務調査報告書

1. 調査日

平成30年4月17日

2. 調査事項

町有林調査

3. 調査の所見

平成29年から30年度の2カ年で西原地区的町有林の主伐間伐事業を行っていることから、産建文教常任委員会としては5年ぶりとなる町有林調査を行った。林齡50年程度の木を間伐、115林年程度となる木を主伐してあり概ね順調に計画が進められていた。引き続き計画に沿つた事業執行に期待するものである。

また現在年次計画で枝払いを行つて防風保安林についても調査したが隣接している農地への日照などに悪影響が及ばないようしつかり取り組んでもらいたい。

このほか今回はアオサギによる農業被害を抑えるために、民有林の一部を伐採した場所も視察した。この地ではアオサギが生息しているコロニーを壊すため、調査日の一ヶ月前に當栗木の伐採を行つたが、調査当日には伐採されていない木につロ二ーが移転しており、伐採前と変わらない状況であった。アオサギは同じ施設らしいゆつたりとした作りの施設で個々のお店が運営している状況でした。交通量の多い地域ですので多くの利用が見込まれているようです。

森林と人々の生活との結びつきは強く、また植林から伐採までは長い年月を必要とするところから未だ伐採しても効果が期待できないうことがわかつたことから、農業被害の拡大を防ぐためにも今後の対策を研究していくべきである。森林と人々の生活との結びつきは強く、また植林から伐採までは長い年月を必要とするところから未だ伐採しても効果が期待できないうことがわかつたことから、農業被害の拡大を防ぐためにも今後の対策を研究していくべきである。



町有林調査の様子

みんなの声がまちづくり

①剣淵町をどう思いますか？

優しい人が多く暮らしやすいまちです。レーキサイドや道の駅、アルパカ牧場などレジャー施設もあるのが良いです。心配なのは人口が少くなりシャッターが閉じているお店が多いことや、車を持っていない人は移動手段が少ないので困ります。

②もし町長になつたら何をしたいですか？

剣淵の農産物を紹介しながらお客さんに農業体験をしてもらい、作業後は一緒に食べることで剣淵のおいしい食べ物を知ってもらいたい。剣淵町の季節の様子を動画や写真、広報誌などを利用して町内から日本中さらに世界に向けて情報発信し、剣淵町を知ってもらいたい賑わってもらいたい。

絵本は子どもも大人も高齢者も楽しめるものなので絵本を活かした交流を実施したい。

藤本町

大竹義一さん



①剣淵町をどう思いますか？

剣淵高校 剣友会会长
杉山彩愛さん



とても自然豊かで人のコミュニケーションが多く、良い所だと思います。

学校のイベントの町民参加や、絵本の館では観光スポットだけではなく町民のコミュニティの場となっているところがとても良いと思います。

②もし町長になつたら何をしたいですか？

道の駅で射水市の特産品を販売したり、剣淵町と射水市のマンホールカードを並べて置くなど剣淵町と射水市が姉妹都市であることをもっとアピールしたい。姉妹都市なので互いにPRしながらまちのことをもっと知ることが必要だと思います。住民同士がもっと交流することで知らない人にもより剣淵町を知ってもらう努力をしたい。

まちの未来を考えましょう！

議会傍聴においでください

次の定例会は9月中旬頃の予定です。